

ロボホンとがっくたんけんにいこう

単 元	わり算	対象学年	3 年 (特支)
ね ら い	目的地までの長さを測り、わり算を利用して歩数を求めることができる。 また、地図上でロボホンを目的の場所まで動かすというプログラミングを体験する。		

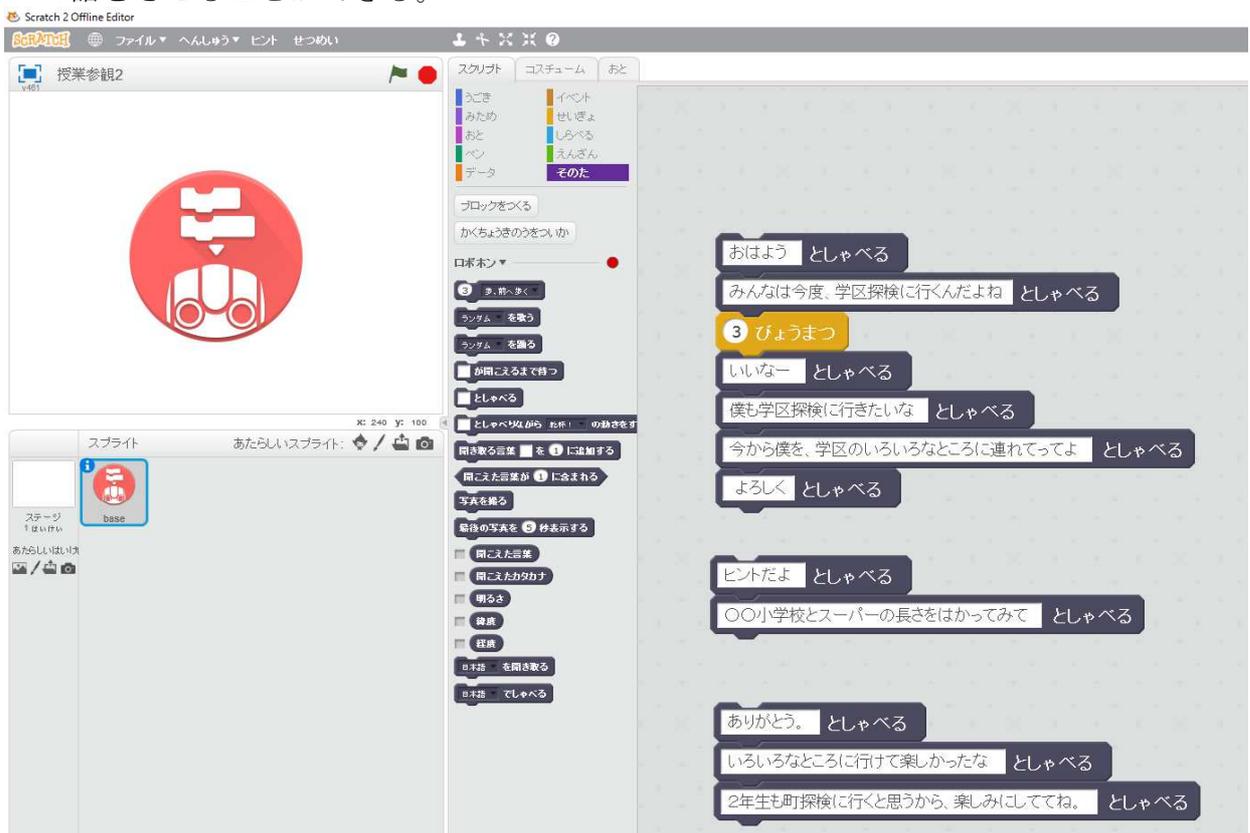
1 準備するもの

教師：ワークシート（店を配置した地図）、Windows タブレット（スクラッチ2）、
タッチペン、ロボホン

児童：ものさし

2 学習のしかた

(1) 学習課題をロボホンが提示する。※プログラムを組むことで、意図的にロボホンに話をさせることができる。



(2) ものさしでロボホンの歩幅を測る。

※歩幅は約 2 cm



【ロボホンの歩幅をものさしで測ろう】

- (3) ものさしでスタート地点（学校）から目的地（店）までの長さを測る。
- (4) わり算を使って、ロボホンが何歩歩くのかを考える。
 $18 \div 2 = 9$
- (5) スクラッチ 2 に歩数を入力してプログラムを完成させ、ロボホンを動かす。



【ロボホンを動かしてみよう】

3 学習上の留意点

- ・前時までに、スクラッチ 2 を使ってロボホンを動かせるプログラムを学習しておく。
- ・タブレットの取り扱い方法についての確認をする。プログラムを組むのに細かい入力が必要なため、タッチペンを使用するとよい。

4 学習の効果

- ・ロボットを目的の場所まで動かすという目的に向かって、意欲をもって学習に取り組むことができる。
- ・2年生で学習した長さの復習をしながら、楽しく活動することができる。

5 参考資料（ワークシート）

ロボホンとがっくたんけんにいこう



